

報道関係者 各位

佐々木蔵之介ひとり芝居 ヨナ-Jonah

東京芸術劇場×ルーマニア／ラドゥ・スタンカ国立劇場 国際共同製作
佐々木蔵之介ひとり芝居『ヨナ-Jonah』、東欧6都市ツアー成功をひっさげ、ヨーロッパ最大規模の国際舞台フェス シビウ国際演劇祭に登場!!美しく、力強い圧巻のパフォーマンスに会場総立ちのカーテンコール。
KURANOSUKE SASAKI の名前が、ウォーク・オブ・フェイムに刻まれる!!



撮影：齋藤千春

2025（令和7）年6月26日（木）
ルーマニア／ラドゥ・スタンカ国立劇場 2公演
6月28日（土）
ウォーク・オブ・フェイム授賞式

主催 : ラドゥ・スタンカ国立劇場
共催 : 東京芸術劇場
パートナー : シビウ国際演劇祭 舞台芸術祭「秋の隕石 2025 東京」
ルーマニア学術会議舞台芸術研究所
助成 : シビウ市役所 在ルーマニア日本大使館
文化庁文化芸術振興費補助金（舞台芸術等総合支援事業（国際芸術交流））
独立行政法人日本芸術文化振興会
協賛 : JTI
国際ツアー協賛 : JTI Nepi Rockcastle
国際移動協賛 : 全日本空輸株式会社 ANA Inspiration of JAPAN
企画制作 : ラドゥ・スタンカ国立劇場/東京芸術劇場



《《本件に関するお問合せ》》

広報 森 明希子 akiko1021@theia.ocn.ne.jp

制作 東京芸術劇場 内藤 minako-naito@tokyo-geigeki.jp / 吉田 naomi-yoshida@tokyo-geigeki.jp
電話 03-5391-2115 / FAX 03-5391-2215 / 劇場広報 pr@geigeki.jp

『ヨナ-Jonah』 シビウ国際演劇祭公演/佐々木蔵之介ウォーク・オブ・フェイム受賞 プレスリリース

東京芸術劇場とルーマニア／ラドゥ・スタンカ国立劇場の共同製作による新作、佐々木蔵之介ひとり芝居『ヨナ-Jonah』のシビウ国際演劇祭公演が現地時間 6 月 26 日 15 時/20 時、ルーマニア・シビウ市のラドゥ・スタンカ国立劇場で行われ、満場の観客が総立ちのカーテンコールで惜しみない拍手を送った。

本作はルーマニアの国民的詩人マリノ・ソレスク(1936-1996)の代表作で、旧約聖書の聖人ヨナの逸話を題材としている。ヨナは漁師で預言者。神に背いて、鯨に飲み込まれ 3 日の後にその腹から生還した人物だ。この戯曲を、現代ルーマニア演劇界の巨匠演出家で、ラドゥ・スタンカ国立劇場が毎年 6 月に開催するシビウ国際演劇祭で数々のヒット作を放つシルヴィウ・ブルカレーテが演出した。

佐々木とブルカレーテは、2017『リチャード三世』、2022『守銭奴』(いずれも東京芸術劇場制作)でタッグを組み、人間の暗部に深く迫りつつもユーモアにあふれる優れた舞台成果を残した。佐々木はブルカレーテとの作業を「今までの演劇体験の中で最も楽しかった」と振り返り、ブルカレーテも佐々木の発想の豊かさと身体能力の高さに大いに刺激を受けた。東京芸術劇場とラドゥ・スタンカ国立劇場は、佐々木とブルカレーテの信頼関係をさらに発展させ、国際ツアーに出せる作品の共同制作に取り組むことで合意した。日本、ルーマニア双方の国の戯曲を検討したところ、ブルカレーテより、敬愛するソレスクの作品「ヨナ」の提案があったことにより、本作の上演が実現した。

佐々木は 4 月末シビウに単身乗り込んで 4 週間の稽古に臨み、これまでに経験したことのない詩的な戯曲に向き合った。名匠ブルカレーテの手により、聖書のキャラクターの逸話が、絶望的な状況に置かれた小さな個人が最後まで生き抜く道を探すというドラマに生まれ変わった。現代世界で起こっている様々な困難の下で抑圧される個人へのエールともいえる本作を、佐々木は、ある時は静かに、ある時は激情を持って台詞を伝えた。5 月 21 日のシビウでの世界初演は、ルーマニアの人々にとって、日本人俳優が演じることにより、自分たちの民族史に新しい見方を発見する機会になったようで、感動で目を潤ませる観客の姿も見受けられた。カーテンコールは 4 回に及び、スタンディングオベーションで迎えられた。

続いて、ブダペスト(ハンガリー)、クルージュ・ナポカ(ルーマニア)、ブカレスト(ルーマニア)キシナウ(モルドバ)、ソフィア(ブルガリア)の東欧諸国の国立劇場でツアー公演を行った。各地売り切れの盛況で、前評判を耳にした観客の期待に応え、佐々木の演技も深みを増していった。ソフィアでは、国を代表する俳優が観劇し「身体と内に纏うエネルギーを完全に支配しておられ、凄まじくとめどない時空が蔵之介さんの中に広がっていました。静寂でこれほど繊細な芝居をかけて観たことはありません。芸術は(世界を)もっと平和な方向へと変えることはできないけれど、考えることはできると、蔵之介さんの Jonah は気づかせてくださいました。希望の光を与えて

《《本件に関するお問合せ》》

広報 森 明希子 akiko1021@theia.ocn.ne.jp

制作 東京芸術劇場 内藤 minako-naito@tokyo-geigeki.jp / 吉田 naomi-yoshida@tokyo-geigeki.jp

電話 03-5391-2115 / FAX 03-5391-2215 / 劇場広報 pr@geigeki.jp

くださいました。光は闇を知らないと感じることはできません。海の底の魚たちの住まう闇に触れた者だけが光を探ることができる、そう教えて頂きました。幸せです。ありがとう。」との感想を寄せた。

ツアーの成功をひっさげ、いよいよハイライトであるシビウ国際演劇祭での上演となった。看板演出家ブルカレーテの新作、佐々木の登場とあって、チケットは発売 10 分後にソールドアウトし、急遽追加公演を昼に行うことになった。5 月の世界初演とヨーロッパツアーの絶賛を耳にした観客、世界から訪れている演劇関係者の熱い熱気に迎えられ、佐々木はさらに深みを増した演技で観客を虜にした。満場の観客から大きな拍手を浴びた佐々木は

「「ヨナ」はシビウでの一か月の稽古を経て、5月 21 日にプレミア公演の初日を開け、その後、東欧 5 都市ツアーを経て、今日シビウ国際演劇祭での公演を行いました。国際フェスティバルはさまざまな演目に触れることができて本当に楽しいです。シビウ国際演劇祭には 2 回目の参加になりますが、今回は一か月現地で生活したので、前回とは全く違う経験になりました。家族のように迎えてもらい、送り出してもらったという感じです。不思議なことにプレミア公演初日の方が気楽な気分で、ツアー公演を経ての今日の公演の方がしっかり伝えなくてはという緊張感が高かったです。ツアーを通じて、声のトーンなど芝居や静寂な瞬間の生かし方等について試行錯誤を重ねました。お客様が、理解できない日本語に耳を澄ませ、音のない瞬間にも何かを聞き、闇に何かを見ようとしてくださる力を今日もとても強く感じました。お客様の集中力に支えられ、物語のうねりを作ることができたと思います。ヨーロッパツアーのしめくくりであるシビウ国際演劇祭公演を ルーマニアの仲間と祝福を分かち合えることを願っていましたが、無事に公演を終えていまは感謝しかありません。10～11 月に日本公演を行います、どのように受け止めてもらえるかとドキドキしています。日本ではあまり出会わないような作品ですので、新鮮に楽しんでいただけたと思います。どうぞご覧ください。」と述べている。

佐々木はこの舞台とこれまでのブルカレーテらとの舞台成果により、シビウ国際演劇祭が毎年世界を代表するアーティストを表彰している「ウォーク・オブ・フェイム」を、キャサリン・ターナーやビル・マーレイといった著名俳優と並んで今年受賞することが決定している。6 月 28 日にはその授賞式が行われ、佐々木の名前の刻まれた星が歩道に残されることになる。

日本公演は、舞台芸術祭「秋の隕石 2025 東京」芸劇オータムセレクションとして 10 月 1 日～13 日まで東京芸術劇場 シアターウエストでの公演のあと、金沢・松本・水戸・山口・大阪をツアーする。

《《本件に関するお問合せ》》

広報 森 明希子 akiko1021@theia.ocn.ne.jp

制作 東京芸術劇場 内藤 minako-naito@tokyo-geigeki.jp / 吉田 naomi-yoshida@tokyo-geigeki.jp

電話 03-5391-2115 / FAX 03-5391-2215 / 劇場広報 pr@geigeki.jp

プロフィール

演出：シルヴィウ・プルカレーテ *Silviu Purcarete*

1950 年生まれ。

ヨーロッパ三大演劇祭の一つであるルーマニア・シビウ国際演劇祭でのプルカレーテ演出の大スペクタクル『ファウスト』は、毎年のハイライトとして話題を集めている。また、その演出作品は、エディンバラやアヴィニョン、メルボルン、モントリオールなど、世界中の演劇祭に招聘されている。フランス政府から芸術文化勲章シュバリエ、ルーマニア政府から国家勲章を受章。

演劇賞では、エディンバラ・フェスティバル批評家最優秀作品賞、ピーター・ブルック賞、ダブリン演劇祭批評家賞など。

出演：佐々木蔵之介 *SASAKI Kuranosuke*

京都府出身。

大学在籍中、劇団「惑星ピスタチオ」の旗揚げに参加。退団後、テレビ・映画・舞台など数多くの作品に出演。近年の主な出演作に、ドラマ『マイホームヒーロー』『グレートギフト』、大河ドラマ『光る君へ』、映画『シャイロックの子供たち』『ゴジラ-1.0』『映画 マイホームヒーロー』、舞台『君子無朋』『破門フェデリコ〜くたばれ十字軍〜』など。

受賞歴に、第 17 回 読売演劇賞 優秀男優賞、第 38 回日本アカデミー賞 優秀主演男優賞、第 43 回日本アカデミー助演男優賞など。佐々木蔵之介ファンサイト「[TRANSIT](#)」

シビウ国際演劇祭、国立ラドゥ・スタンカ劇場とは



ラドゥ・スタンカ劇場は、1788 年に建設された伝統ある劇場。2000 年にコンスタンティン・キリアックが芸術監督就任以降その活動が評価され、2004 年に国立劇場となった。約 50 人の俳優が所属し、古典から実験的作品までシーズン中に約 70 作品、年間に新作 10 数本を上演するなど精力的に活動している。また、94 年以降、毎年開催されるシビウ国際演劇祭の共同主催者でもある。

シビウ国際演劇祭は、毎年 6 月に 10 日間にわたって開催され、今年で 32 周年を迎える。世界約 70 か国の芸術家が参加し、エディンバラ、アヴィニョンに並ぶ規模を誇る。ディレクターのコンスタンティン・キリアック

の手腕により、2007 年にはこのフェスティバルによりシビウ市が欧州文化首都となり、発展を遂げた。当時シビウ市長だったクラウド・ヨハニス氏が後にルーマニアの大統領になるなど、社会に影響の大きい活動を展開している。

フェスティバルは、演劇、ダンス、ミュージカル、オペラ、映画、音楽、美術、書籍まで多分野をカバーするが、全ての演目がフェスティバルによってキュレーションされているため、バラエティに富み、質の高い演目がラインナップされている。

特にシルク、フィジカルシアター、野外パフォーマンスなどが充実し、同時期にプレゼンターたちを対象とするシビウ・パフォーミング・アート・マーケット(SIPAM)、レクチャープログラム、ワークショップなども開催される。

《 本件に関するお問合せ 》

広報 森 明希子 akiko1021@theia.ocn.ne.jp

制作 東京芸術劇場 内藤 minako-naito@tokyo-geigeki.jp / 吉田 naomi-yoshida@tokyo-geigeki.jp

電話 03-5391-2115 / FAX 03-5391-2215 / 劇場広報 pr@geigeki.jp

2025 年 6 月 27 日

東京芸術劇場

Tokyo Metropolitan Theatre

また、フェスティバルの現場運営、招へいカンパニーのロジスティック手配やアテンドなどは、学生を中心とする国内外から集められたボランティアを稼働している。このプログラムで岐阜県・高山市と長らく協働関係を結び、毎年数多くの日本人ボランティアが参加している。

演劇祭の初期より日本からも数多くの劇団やアーティストが同演劇祭には参加している。2008 年に故・十八代目中村勘三郎が平成中村座を率いて歌舞伎を上演したのち、まつもと市民芸術館前芸術監督の串田和美が作品を発表、東京芸術劇場芸術監督・野田秀樹が『THE BEE』『One Green Bottle』を上演するなど、その演劇祭の始まりから日本との深いつながりを築いてきた。キリアックは日本との文化交流への貢献から 2015 年には国際交流基金賞を、またその活動を評価されて 2024 年には国際プロデューサーネットワークである ISPA(International Society of Performing Arts)のエンジェル賞を受賞した。

フェスティバルは毎年、テーマとなるキーワードを掲げて開催されるが、今年の「Thank you」というキーワードを掲げて開催され、842 作品が参加した。FITS

ウォーク・オブ・フェイムとは

これまでの演劇界への功績を讃えて世界の現代芸術を牽引するトップアーティストに演劇祭から贈られる「Sibiu walk of fame」は、これまで日本から故・中村勘三郎、串田和美、野田秀樹、ヨシ筈田らが受賞している。受賞者の名前が刻まれた星の形のプレートを埋め込んだ歩道が市の中心地にあり、今年からは佐々木蔵之介の名前もそこに加わる。過去の錚々たる受賞者は以下より。

FITS



2018 年に野田秀樹も受賞

佐々木蔵之介ひとり芝居 『ヨナ-Jonah』ヨーロッパツアー 日程

<ルーマニア／シビウ プレミア>

期間：2025 年 5 月 21 日 19:00、22 日 19:00

会場：ラドゥ・スタンカ国立劇場

<http://www.tnrs.ro/>

<ハンガリー／ブダペスト マダッチ国際演劇会議>

期間：2025 年 5 月 24 日 19:00

会場：ハンガリー国立劇場

<https://nemzetiszinhas.hu/en>

<https://mitem.hu/en/programme/performances/jonah>

<ルーマニア／クルージュ・ナポカ>

期間：2025 年 5 月 27 日 19:00

会場：ルチアン・ブラガ国立劇場

<https://www.teatrulnationalcluj.ro/en/>

<https://www.teatrulnationalcluj.ro/eveniment-814/ionah/>

《《本件に関するお問合せ》》

広報 森 明希子 akiko1021@theia.ocn.ne.jp

制作 東京芸術劇場 内藤 minako-naito@tokyo-geigeki.jp / 吉田 naomi-yoshida@tokyo-geigeki.jp

電話 03-5391-2115 / FAX 03-5391-2215 / 劇場広報 pr@geigeki.jp

2025 年 6 月 27 日

東京芸術劇場
Tokyo Metropolitan Theatre

<ルーマニア／ブカレスト>

期間：2025 年 5 月 30 日 19:00、31 日 19:00

会場：オデオン劇場

<https://teatrul-odeon.ro/>

<モルドバ／キシナウ>

期間：2025 年 6 月 3 日 18:30

会場：サティリクス・イオン・ルカ・カラジャーレ国立劇場

<https://satiricus.md/home>

<https://satiricus.md/events/209568>

<ブルガリア／ソフィア>

期間：2025 年 6 月 7 日 16:00 & 21:00

会場：イヴァン・ヴァソフ国立劇場

<https://nationaltheatre.bg/public/en>

<ルーマニア／シビウ国際演劇祭>

期間：2025 年 6 月 26 日 15:00&20:00

会場：ラドゥ・スタンカ国立劇場

<http://www.sibfest.ro/>

《《本件に関するお問合せ》》

広報 森 明希子 akiko1021@theia.ocn.ne.jp

制作 東京芸術劇場 内藤 minako-naito@tokyo-geigeki.jp / 吉田 naomi-yoshida@tokyo-geigeki.jp

電話 03-5391-2115 / FAX 03-5391-2215 / 劇場広報 pr@geigeki.jp

佐々木蔵之介ひとり芝居 『ヨナ-Jonah』 日本公演概要

舞台芸術祭「秋の隕石 2025 東京」 芸劇オータムセレクション

佐々木蔵之介ひとり芝居 『ヨナ-Jonah』

【日程】 2025（令和7）年10月1日（水）プレビュー公演／10月2日（木）～13日（月・祝）

【会場】 東京芸術劇場 シアターウエスト

【スタッフ】

原作 | マリン・ソレスク

翻訳・修辞 | ドリアン助川

演出 | シルヴィウ・プルカレーテ

舞台美術・照明・衣裳 | ドラゴッシュ・ブハジャール

音楽 | ヴァシル・シリー

照明コーディネーター | 吉嗣敬介

音響 | 小内弘行

ドラマターグ | 山田カイル

通訳 | 加藤リツ子

舞台監督 | 浦弘毅

【出演】

佐々木蔵之介

【チケット発売日】

一般発売 2025年7月18日（金） 他プレイガイド等の先行販売あり

【お問合せ】

東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296（土日祝日を除く 10:00-17:00）

*9月6日（土）より休館日を除く 10:00～19:00

【公演詳細】

<https://www.geigeki.jp/performance/theater377/>

【国内ツアー】

<金沢>

2025 年 10 月 18 日（土） 北國新聞赤羽ホール

<松本>

2025 年 10 月 25 日（土）、26 日（日） まつもと市民芸術館 小ホール

<水戸>

2025 年 11 月 1 日（土）、2 日（日） 水戸芸術館 ACM 劇場

<山口>

2025 年 11 月 8 日（土）、9 日（日） 山口情報芸術センタースタジオ A

<大阪>

2025 年 11 月 22 日（土）～24 日（月・休） COOL JAPAN PARK OSAKA TT ホール

《《本件に関するお問合せ》》

広報 森 明希子 akiko1021@theia.ocn.ne.jp

制作 東京芸術劇場 内藤 minako-naito@tokyo-geigeki.jp / 吉田 naomi-yoshida@tokyo-geigeki.jp

電話 03-5391-2115 / FAX 03-5391-2215 / 劇場広報 pr@geigeki.jp